

開校1年目の学校であり、重点目標1「生徒・家庭・地域とともに進める学校教育の推進」は、極めて困難な目標であろうと思っていた。しかし、地域や保護者の中から、本校を応援したいとの声をたくさんいただいたことは、大変うれしい誤算の1つであった。PTA創設への準備等は、大きな課題であったが、PTAに替わる「はるにしサポーターズ」を立ち上げることができたのは、成果と考えている。今後も、地域の方々や保護者との更なる連携・協働を通して生徒たちの育成に尽力していく。

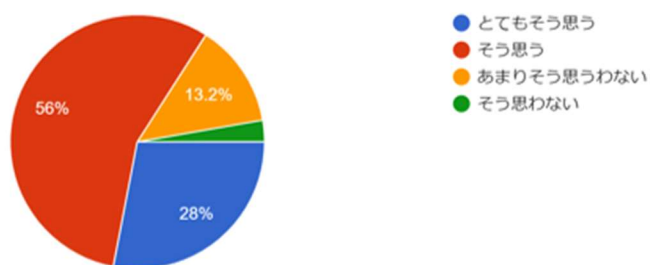
本校は、生徒を学校教育の中心に据えて、すべての教育活動を考えていこうと4月当初から教職員に話をしてきた。もちろん生徒たちにも「自分の学校をどのように創り上げていくか考え、行動して欲しい。みなさんの取組がそのまま晴海西中学校の伝統になっていく。」と話をしてきた。92.8%の生徒たちが「明るく生き生きと学校生活を送っている」と肯定的な評価をしてくれたことは大変うれしく思っている。

本校独自項目として、「学校は、生徒の意見を聞き、生徒の思いを実現できるような教育活動を行っていますか。」の質問項目の肯定的な回答は、生徒84%、保護者71%となっている。生徒主体の教育活動を今後も継続し、学校で行っている様々な活動を、受け身ではなく、自分事として受け止め、その活動に主体的に参加し、自分の考えをもち、よりよく改善しようとしたり、さらに新しい視点から新たな取組みを提案したりできる力を身に付けさせていきたい。そして、自分から提案したことが実現できた！との思いをもたせ、世の中をよりよくするために、積極的に社会参画しようという意識を来年度以降も育てていく。

<生徒の回答>

1) 学校は、生徒の意見を聞き、生徒の思いを実現できるような教育活動を行っていますか。

182 件の回答



<保護者の回答>

1) 学校は、生徒の意見を聞き、生徒の思いを実現できるような教育活動を行っている。

138 件の回答

